

JMRC 地区通信

JMRC各地区から名物イベント情報や規則改正、告知などのお知らせを発信する地域の伝言板ページです

JMRC 北海道

北海道のラリーセミナー 「ラリーのいろは」を開催

JMRC北海道ラリー部会は、11月30日(日)10時から、札幌市清田区民センターにおいて、ラリーセミナー「ラリーのいろは」を開催します。ラリー初心者やラリーに興味のある人、ラリーオフィシャルの業務に興味のある人から、ライセンス保持者でラリーについてもっと学びたい人など幅広い層を対象としたセミナーになっています。ラリー競技の流れやルールが分かるだけでなく、希望者はモータースポーツ国内Bライセンスや公認審判員B3級ライセンスを、通常よりもお得に同時取得するチャンスです。セミナー受講料は2000円(テキスト代、昼食代込み)ですが、ライセンス取得を希望の場合は、別途費用が必要となります。定員は30名、お申し込みは11月24日までとなっておりますので、お早めに。詳細は、下記オビ内JMRC北海道ラリー部会のHPにて、「ラリーのいろは」申し込みページはMSC ENZOのウェブサイトをhttp://mscezo.org/wp/?page_id=300にあります。

JMRC 東北

オールスターW開催の東北 表彰式は12月開催です

今季はふたつのカテゴリでシーズン末のビッグイベント開催を担う東北は、シーズン終盤を迎えても慌ただしくしています。ダートドライアルのJAFカップ/JMRCオールスター戦は、11月1〜2日、サーキットパーク切谷内で開催。当日券の入場料は2500円で先着300名様にはプログラムを進呈します。ジムカーナのJAFカップ/JMRCオールスター戦は翌週、11月8〜9日、すでにご案内のとおり、福島県二本松市のエビスサーキット西コースが会場となります。決勝日の入場料は大人2000円。「くるまの遊園地」と銘打つエビスサーキットは、東北サファリパークも隣接していますので、ご家族連れでも楽しんでいただけます。日本一決定戦を観戦に、どうぞ東北へお出かけください。また恒例の東北地区のモータースポーツ表彰式は12月14日(日)に、例年同様、仙台の郊外、秋保にあるホテルニュー水戸屋で13時30分開演予定です。ご参加をお待ちしています。

<http://jmrctouhoku.com/>

<http://jmrc-h-rally.sblo.jp/>

JMRC 近畿

近畿ダートラシリーズ終了 鈴鹿では「FE2」が登場

近畿ダートドライアルシリーズは、9月28日に最終戦が終了しました。最終戦開催前、会場のコスモスパークでは大雨によりコース上の土が雨と一緒に流れてしまい、開催が危ぶまれましたが、費用はかかったもののコース整備をしていただいている業者の方と協力し、なんとか開催できる状態にまで回復することができました。数十トンの土を入れ、来年のコース整備にも活用していく方向で土のストックも準備しました。今回行った整備により、路面は非常に良くなったと実感しています。特徴としては、出走順によって路面状況が著しく変化してタイム差がかなりついてしまつたといったようなことなく、ドライバの腕で勝敗が決まる傾向になったと思います。タイヤのチョイスも少し難しくなりましたが、それも含めて面白くなったと思います。来年もコース整備には頭を悩ますことになると思いますが、少しでも良い路面、面白いコースで走ってもらえるように努力していきたいです。一方、鈴鹿クラブマンレース第6戦は、秋晴れのもと、鈴鹿西コースで開催されました。いよいよシリーズチャンピオン争いも終盤を迎えた頃、鈴鹿に新しいシルエットが誕生しました。名前は「フォーミュラエンジョイ2(通称FE2)」です。フォーミュラエンジョイとは、2003年に登場した入門カテゴリで、ローコストながらフォーミュラカーを体感できる人気のクラスです。今回の新型の特徴は、なんといってもよりフォーミュラカーにシルエットが近づいたことです。しかし、そのなかにおいても、安全性に優れた構造となっており、入門編の位置づけには変わらないと感じました。今のインディカーに似ているようにも思います。興味のある方は、<http://www.formula-e.jp/>にパンフレットが掲載されています。そして、11月には鈴鹿フルコースで2014年最終戦が開催されます。各ドライバーの集大成とともに、この1年間の成長が試される瞬間を感じていただければと思います。



<http://www.jmrc-kinki.net/>

JMRCとは?

JMRCは「JAF Motorsports Clubs Regional Conference」の略語で、ラリー、ダートトライアル、ジムカーナ、レースなどのモータースポーツを楽しむ参加者、主催者を応援するとともに、業界の発展を目指して活動を行っている組織です。北海道、東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州の8地区に分かれています。

JMRC
中国

中国のダートトライアル選手権もチャンピオンが決定!

中国ダートトライアル選手権は、9月14日、本年度の全8戦をすべて終了しました。PN1クラスの1位、2位はRCHの河野鉄平、山谷隆義が獲得。3位には関西からの遠征組の藤原祐一郎が入りました。4位に宮本忠助、5位に楠弘隆、6位に大野吉弘でした。

N1クラスは1位に藤原嗣巳、2位に松岡修司、3位に織部貴広が入りました。4位に恩田淳、5位に建部伸夫、6位に大谷裕でした。

SA1クラスは1位に太田智喜、2位に西田ツカサ、3位に阿部浩一、4位に古賀恭平、5位に坂本幸洋、6位に蔵本直也でした。蔵本選手はこのなかでは有望株のひとりです、来年さらなる活躍に期待しましょう。

RWDクラスは1位に渡邊雅文、2位に矢野淳一郎、3位に山崎貴之、4位に横山修二、5位に山本剛、6位に佐々木豪でした。N2とSA2の混合のNS1クラス1位はSA2の三浦貞雄、2位、3位はN2の井上茂、清岡毅が、4位、5位はSA2の関西からの遠征組大竹公二、地元に加藤勝利、6位はN2の福島康平でした。

SCD1クラスは1位に鈴鹿浩昭、2位に一柳豊、3位に金沖隆志、4位に重松良輔、5位に山下貴史、6位に小川英二でした。このクラスは若手が多く、なかでも今年JAFカップにも参戦する重松選手が前半奮闘しました。SCD2クラスは1位に望月浩孝、

2位に西元直行、3位に三好工、4位に小田文之、5位に上田剛、6位に古屋慶己でした。

ジュニアシリーズも最終戦が10月12日に開催され、N1クラスは岩坂有洋、N2クラスは井上茂、R1クラスは蔵本直也、R2クラスは清水幸一がそれぞれ1位を獲得しました。

昨年開催された中国ターマック&ダートフェスティバル(TDF)が今年も11月23日に開催されることとなりました。詳細はJMRC中国のHPにて随時お知らせしますが、午前にタタサーキットを、昼からはテクニクステージタカタを走り勝負を決めます。次の日が休日なので遠征組の参加もお待ちしております。



<http://jmrc-chugoku.org>

JMRC
九州

九州でも地区選手権で続々とタイトル決定!

九州ダートトライアル地区戦の最終戦となる「JAF九州ダートトライアル選手権第9戦」が、9月28日、スピードパーク恋の浦にて、無事に開催されました。

最終戦までチャンピオン争いもつれ込んだCクラスですが、O・O57秒差の接戦を制し優勝したランサーの原竹選手が、見事タイトルを獲得し、チャンピオンに輝きました。

10月5日には、ジムカーナ地区戦の最終戦「JAF九州ジムカーナ選手権第8戦」が開催されました。

こちらは、軽自動車のB1クラスで最終戦までチャンピオン争いもつれこみました。この最終戦は、オブティの小河原選手が優勝したものの、カブ

チーノの米田選手が2位に入った結果、有効点数・有効入賞回数ともに同数となりましたが、すべての得点のうち、高得点の獲得数が多い順で米田選手がタイトルを獲得。シリーズ争いが激戦であったことがうかがえる結果となりました。

今年は、JMRCオールスタージムカーナが東北で行われるということで、援助金を呼びかけたところ、8万円以上の心温かい援助金が集まりました。

援助金は参加選手に預け、その授与および決意表明もしていただきました。また12月には、今年もスピードパーク恋の浦にてラリー&ダート&ジムカーナ同時開催の「九州フェスティバル」が行われますので楽しみに!



<http://www.jmrc-kyushu.gr.jp>